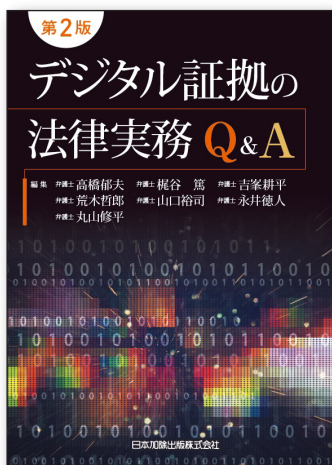


第一東京弁護士会総合法律研究所 | T法研究部会のメンバーを中心とした弁護士が、
証拠の保全・収集・分析から訴訟手続までを解説するQ & A全62問



民事裁判 | T化法改正に対応!

第2版

デジタル証拠の 法律実務 Q & A

高橋郁夫・梶谷篤・吉峯耕平・荒木哲郎・
山口裕司・永井徳人・丸山修平 編集

2023年9月刊 A5判 520頁 定価5,940円(本体5,400円) 978-4-8178-4904-5 商品番号:40597 略号:デジタル

I T化やデジタル証拠の最新状況に対応し、新問を含めて大幅加筆!

第1章 デジタル証拠とは何か

- Q1 デジタル証拠とは何か
- Q2 デジタルデータの特徴
- Q3 情報化社会とデジタル証拠
- Q4 デジタル証拠の注目事件
- Q5 国内での議論の動き
- Q6 海外での議論動向

第2章 司法のIT化を推進する 法改正と実務

- Q7 司法分野のIT化の全体像
- Q8 民事裁判IT化改正法の概要
- Q9 訴状のオンライン提出やシステムによる送達等
- Q10 ウェブ会議等による争点整理手続や口頭弁論、証拠調べ
- Q11 電子データの証拠調べと法定審理期間訴訟手続
- Q12 訴訟記録の電子化と閲覧
- Q13 民事執行・民事保全・倒産及び家事事件等のIT化
- Q14 ODR
- Q15 刑事手続のIT化

第3章 デジタル証拠の技術的側面

- Q16 デジタルデータ保存の仕組み
ーファイルシステム
- Q17 メタデータとは何か
- Q18 ログファイルとは何か
- Q19 デジタル・フォレンジックスとは何か
- Q20 デジタル・フォレンジックスの標準化の動き
- Q21 消去されたデータ復元のプロセス

- Q22 携帯電話・スマートフォンのデータ復元
- Q23 デジタル証拠と暗号化技術
- Q24 デジタル署名・デジタル証明書と電子識別(eID)のプロセス
- Q25 タイムスタンプとは何か
- Q26 ブロックチェーンとは何か
- Q27 パスワードの解析とは
- Q28 司法とAI

第4章 デジタル証拠の保全・収集・ 分析

- Q29 デジタル証拠の収集上の留意点
- Q30 電子メールの特徴と証拠収集
- Q31 ウェブサイトの特徴と証拠収集
- Q32 ソーシャルメディア、ビジネスチャットの特徴と証拠収集
- Q33 ブロックチェーン(分散式帳簿)技術の法的位置づけ
- Q34 電子署名による契約書の作成/いわゆる立会人型の契約プラットフォーム
- Q35 タイムスタンプ

第5章 デジタル証拠の民事訴訟実務

- Q36 デジタル証拠の証拠能力
- Q37 デジタル証拠と原本
- Q38 デジタル証拠の真正性と形式的証明力
- Q39 デジタル証拠の証明力と裁判例
- Q40 デジタルデータを対象とする電磁的記録提出命令
- Q41 画像・録音・動画データの取扱い
- Q42 電子メール証拠提出及び証拠の認否
- Q43 ネット上の名誉毀損
ープロバイダへの削除等の請求

- Q44 ネット上の名誉毀損
ー発信者への損害賠償請求等
- Q45 残業代未払労働審判とデジタル証拠
- Q46 電子カルテ情報の改竄と入手方法
- Q47 医療訴訟における画像データの取扱い
- Q48 システム開発訴訟におけるベンダの債務不履行責任の立証
- Q49 退職者による営業秘密漏えいの防止策
- Q50 テレワークにおける被用者管理の法と実務
- Q51 ドキュメントレビューとその利用

第6章 デジタル証拠の刑事訴訟実務

- Q52 刑事手続と民事訴訟の相違点
- Q53 社会のデジタル化の刑事手続への影響
- Q54 デジタル証拠の強制収集手段
- Q55 暗号技術への対応と越境捜索
- Q56 新しい捜査手法とプライバシー保護
- Q57 デジタル証拠と保管の連鎖(Chain of Custody)
- Q58 デジタル証拠の証拠開示とセキュリティ
- Q59 デジタル証拠の提出方法と証拠能力
- Q60 デジタル証拠の証明力と裁判例
- Q61 刑事手続における画像解析
- Q62 デジタルデータの没収と法改正

事項索引・判例索引

 日本加除出版

〒171-8516 東京都豊島区南長崎3丁目16番6号

営業部

TEL:03-3953-5642

FAX:03-3953-2061

営業時間:月~金(祝日除く) 9:00-17:00

ツイッターID: @nihonkajo

www.kajo.co.jp



日本加除出版HP